

英米文学の小説作品の鑑賞

英米の小説の中で、テーマを表現するに際して、一見相矛盾する意味を表すような逆説描写や比喩描写が使われた作品の解釈を試みます。

加藤 良 浩 准教授

- 出張講義分野
英米小説の解釈と鑑賞
- 研究分野のキーワード
アメリカ南部ルネサンスの小説、カトリック小説
- 専門分野
英米現代文学、アメリカ文化



大学ではこんなことを研究しています

南北戦争後しばらくして、アメリカの南部地域には南部ルネサンスと呼ばれる文芸の興隆が起りましたが、それらの特に、テーマに関わって批評家の見解が分かれる小説作品と、キリスト教の教えを題材にした英米の小説作品の解釈・研究に取り組んでいます。

先生からメッセージ

英米の小説作品のテーマを理解するにあたっては、得てして外国語としてゆっくりと読み進める不器用な方法が有効である場合があります。英語の母語話者なら、あまり意味のない語として読み飛ばしてしまうような些末な表現の中にこそ、テーマを理解する上で重要な意味が込められている場合が少なくないからです。あれこれ迷い考えながら、作品を読み進めテーマの解釈を試みることによって、既成の価値とは異なる価値の発見や思考のための新たな視点を一緒に模索していきましょう。

略歴 早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程英文学専攻単位取得退学。修士（文学）。
公立高等学校英語教諭、北里大学、東京未来大学非常勤講師を経て、2024年4月より現職。